

～瓜生小学校～  
「見守り隊感謝の集い」



人、社会、自然と共に生きる瓜生っ子

11月24日に「見守り隊感謝の集い」が行われました。

各集落から40名の見守り隊の方にご参加いただき、1年生から3年生までの80名が、日頃、登下校の安全を守っていただいているお礼の気持ちを表しました。

校長先生の挨拶に続いて、1年生が歌とダンスを披露。元気いっぱいのダンスに、見守り隊の方は思わず目を細めておられました。2年生は、和太鼓の演奏。太鼓のリズムに合わせた感謝の言葉に、ほお！という驚きの表情と共にうれしそうな笑顔が見られました。3年生は、リコーダーで「エーデルワイス」の演奏。1、2年生に比べすっかりお兄さんお姉さんになった3年生のすてきな演奏を感心して聴いておられました。3年生は、司会などの進行も上手にしてくれました。次に、各集落の代表が感謝の手紙を読んだ後、一人ひとりにささやかながらお礼の品を渡しました。



夏の暑い日も冬の寒い日も、そして最近では熊の危険からも子どもたちを守ってくださっている見守り隊の皆さん、どうぞ健康に気をつけて、元気で過ごしてください。

～お礼の言葉～

「いつもおいそがしいなか、見守りたいに来てくれてありがとうございます。『おかえり』っていつも言ってくれてうれしいです。雨の日も、カッパをきて自でん車で来てくれる人もいますし、うれしいです。とってもありがたく思っています。わたしも大人になったら、見守りたいをしてみたいです。」



建築組合家屋補修



11月28日(日)上中地域で家屋補修ボランティアが実施されました。

この事業は冬を安心して越していただくために、毎年建築組合のみなさんがひとり暮らし高齢者宅などの冬支度や軽微な補修をボランティアで実施していただいているもので、当日は18名の大工さんに雪囲いや住居の補修など手際よく作業していただきました。

エコキャップを  
寄贈しました



今年度お預かりした244,608個のエコキャップは、昨年11月ハーツ敦賀様を通じて「ふくいエコキャップ運動委員会」へ寄付させていただきました。

今回分を合わせ、累計実績336,374個(ポリオワクチン420人分)になりました。今後ともエコキャップ運動にご協力をお願いいたします。

わかさ

社協だより

Vol. 18

2011年  
1月21日発行



特集 県内初！「共生グループホーム五湖の郷」

# 県内初!

## 平成23年4月~OPEN!

# 地域密着型「共生グループホーム五湖の郷」

## 地域密着型グループホームとは？

グループホームとは、定員9名の少人数で、認知症高齢者に対し、共同で生活する場所において、家庭的な環境と地域の住民の方々との交流の中で、入浴・排せつ・食事等の日常生活での世話やリハビリなどのサービスを行うものです。しかし必ずしも介護を必要とせず、各入居者の能力に応じて食事の支度や掃除・洗濯などの役割をになう介護保険の給付対象のサービスです。

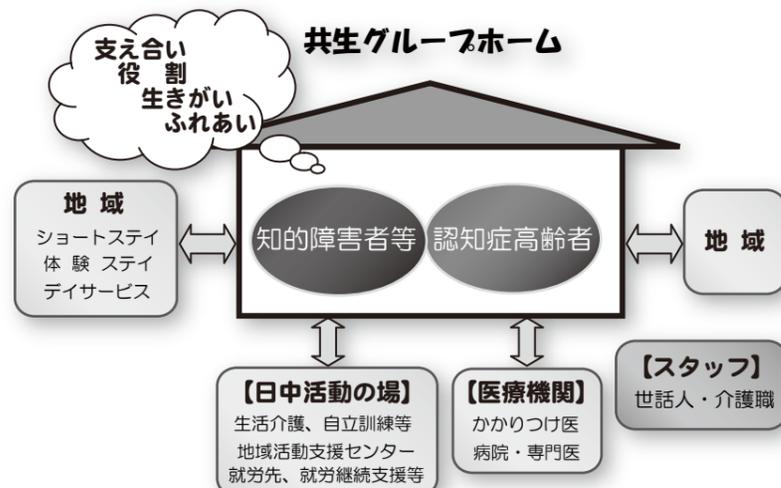
グループホームは、若狭町にお住まいで専門医から認知症の診断を受けた方が対象となります。

## 「共生グループホームの特色」

知的障がい者の人達と認知症の人達が一緒に暮らす「共生グループホーム」は、まだまだ全国でも数少ないのが現状です。その中でも、この共生グループホームを取り組んでいる富山県入善町の共生グループホームでは、「互いが共生する事により、一石五鳥、六鳥にもなる。」と、共生による効果がたくさんでています。

朝、障がい者の人達はデイサービス等の生活訓練に出かけます。それを見送った高齢者の人達は、思い思いに過ごされます。夕方デイサービス等から帰宅する障がい者の方々をやさしく出迎えるのは高齢者の人達。そして一緒に食事の準備をしたり入居者同士の団らんの一時があります。休日には、一緒に野菜を育てたり、天気の良い日には一緒に散歩したり、そんな時に高齢者の手をとるのは、自然に障がい者の人達。

共生グループホーム五湖の郷では、若い障がい者から、高齢者までの年齢差が大きいですが、祖父母（高齢者）・父母（スタッフ）・子ども（障がい者）の「三世代が暮らす家」をイメージして運営していきます。



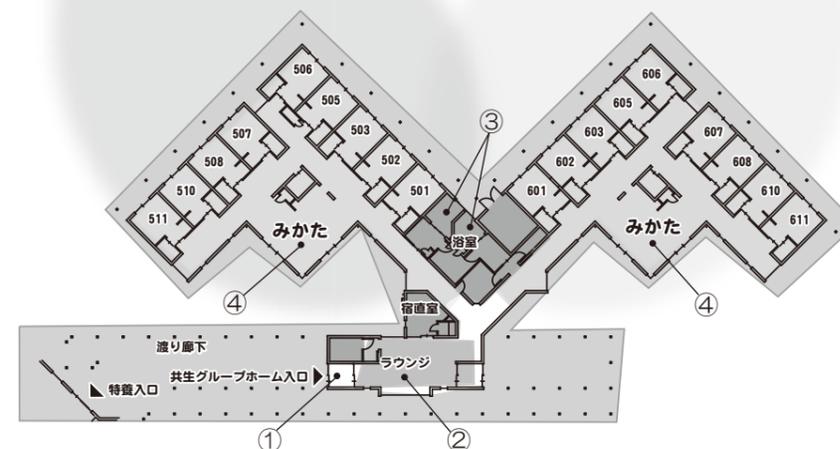
五湖の郷運営を開始して3年目を迎えていますが、高齢者サービスについては需要が多く、特養の施設サービスだけでは対応できない状況です。また、近年の急速な高齢化に伴い、若狭町内でのグループホーム開設の希望もあり、今後増加が見込まれる認知症高齢者への対応が重視されています。しかし、ケアホーム事業についてはまだ空室もみられます。そこで、地域密着型サービスの一環として、若狭町にまだ展開されていない「地域密着型のグループホーム」をケアホーム18床のうち9床を有効活用して実施します。

### ケアホーム（ショートを含む）

- 対象者 知的障がい者・身体障がい者
- 定員 9名

### グループホーム

- 対象者 認知症状のある要介護者
- 定員 9名



## グループホーム入居者募集中!

定員：9名

対象者：若狭町内在住の要介護者で  
専門医より認知症の診断を  
受けられた方

\*介護度：要支援2～要介護5の方  
\*入居については「審査」があります

【お問い合わせ】

五湖の郷 0770-46-1212

担当：清水・澤



① グループホーム玄関



② ラウンジ



③ 浴室



④ 共同生活室



入居者が育てる畑（いきがい農園）

このコーナーは、私たちの地域で活躍されているボランティアさんを紹介します。

### シルバー人材センター会員のみなさん

《シルバー人材センター事務局長 岡本忠司さんのお話》

シルバー人材センターでは、毎年10月を県下シルバー普及啓発月間と定め、期間中様々な行事、啓発運動によりシルバーのPRを行っています。若狭町シルバー人材センターでは、この期間、会員として健康で働く事ができ、少しでも地域の皆様方にお役に立つ喜びと感謝の気持ちからボランティア活動を行っています。



今年も、10月23日(土)をボランティアの日と定め、会員100名余りが参加し、若狭町内の



の公共施設(JR駅等)周辺を中心に清掃作業等行いました。みそみ地区では、約10名の会員が「地域福祉センター泉」に寄せて頂き、施設利用者の皆様に少しでも綺麗な環境の中で利用して頂く事を願い、周辺の除草作業を中心に行い、短時間でありましたが、綺麗にする事が出来ました。

今後ともシルバー会員の知恵と技を地域の皆様の生活の支えとして利用頂ければ会員一同嬉しく思っております。

### 瓜生地区環境ボランティアの会のみなさん

昨年4月、瓜生地区にボランティアグループが誕生しました。「瓜生地区環境ボランティアの会」といい、瓜生地区内の環境づくりを区民ですすめようと始められました。事務局を瓜生公民館内に置き、現在の会員は15名。8月にホテルの里公園



(仮称：町有地)の草刈と川の掃除、8月下旬にはプラント2前の十字路空き地(県有地)の花壇の除草、9月には荒起こしと整地、そして11月には施肥と芝桜の苗の植え付けと活動は本格化してきました。

綺麗になった公園を見て会員の皆さんは「清々しい気持ちになった。花が咲く春が、ホテルのほのかな光を眺めるのが待ち遠しい」と話されています。

今後は、公民館の地区生活会議との共同で、県道歩道の除雪作業やゴミの不法投棄の見回りなど取り組まれる予定もあるようです。地区の皆さんが、自分の時間を少しずつ提供して下さることで、瓜生区民自慢の素敵な公園づくりができることでしょう。

※グループではひとりでも多くの方の参加を希望されています。ぜひ事務局の松宮さん(Tel.62-0053)までご連絡下さい。



## 3分でわかる介護



Vol.11

3分でわかる介護は、できるだけ家庭での介護負担を軽減できればと思いシリーズ化しています。

### 爪切りの基本編

足は第二の心臓と言われるほど大切なものです。足の爪は、足の先端にかかる体重を支え、体全体のバランスを取っています。これらの働きを損なわないためにも、正しい爪の切り方が重要です。

高齢になると足の爪が分厚くて巻きこんだりして切りにくいですね。今回の3分介護は爪切りについてお伝えします。

#### ◎なるほど～爪切りのポイント～

##### 01 並んで座って切る

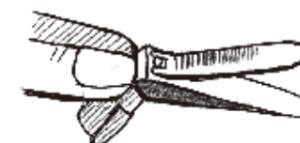
並んで座った方が自分の爪を切る感覚で切りやすいです。

切りながらお話をするのも並んだ方がスムーズですね。



##### 04 爪切りを差し込む

爪の間や周囲に溜まっている角質を取り除き、どこまで爪が切れるか安全を確認しましょう。



##### 02 足をお湯につけてみて下さい

時間があるなら足をお湯につけてみて下さい。

分厚くて硬い爪でもお湯につけると(足浴)柔らかくなり爪と指との境目もわかりやすくなって切りやすいです。【足浴(40~42度のお湯をはったバケツに足を5分ほどつけましょう)】

##### 05 爪の切り方

爪切りが爪に差し込みやすい場所から少しずつ切りましょう。

爪の先端は指より1mm程度長くなるようにしましょう。深爪をすると指に力が入らず、皮膚や骨に負担がかかり、タコや巻き爪の原因になるので要注意。

##### 03 爪と指の間を広げる



切ろうとしている指を自分の人差し指と親指で持って爪の下の指の肉を自分の人差し指で「ぐにっ」と引き下げます。



巻き爪にならないように角は丸く切らずにまっすぐ切るとよいでしょう

分厚い爪はニッパー型の爪きりが使いやすいですね。

#### 知っ得～高齢者へのフットマッサージ～



高齢者の足のむくみの多くは、運動不足などによる足の筋力低下・新陳代謝の低下、リンパの流れの悪化が原因です。足の筋肉は血液を循環させるポンプの役割をし、足の血液を上半身へと送り返す役目を負っていますが、筋肉が低下する事によりリンパの流れが悪くなり、老廃物や水分、血液が足に溜まり、足がむくんでしまいます。

マッサージにより流れを改善する事で足のむくみも取れ足も動きやすくなります。

(爪切りのところでお伝えした足浴はフットマッサージにも最適ですよ!)



## ■モデル集落募集中！ 助成金：単年度ごとに10万円（3年間）

住民主体の活動を  
応援します！

申請期限：平成23年2月18日（金）まで

若狭町社協では、地域の資源を活かし、身近な課題を住民主体の活動として解決していく小地域福祉活動を推進しています。現在、来年度（平成23年4月）から3年間取り組んでいただける集落を募集しています。たくさんのお申し込みをお待ちしております。

■お問い合わせ先 若狭町社会福祉協議会 パレア若狭事業所 TEL：0770-62-9005 担当：内藤

## ■公開審査を行います

「地域を良くするプロジェクト」公開審査が開催されます。共同募金を財源とし、私たちの地域を少しでも良くしようとかんがっている団体やグループ等への助成について公開審査を実施します。これは、みなさんにご協力いただいた赤い羽根共同募金の使い道についての審査です。どなたでも見学ができますので、たくさんのご来場をお待ちしております。

日時：平成23年1月29日（土）13:00～  
場所：地域福祉センター泉（若狭町井崎）

■お問い合わせ先  
若狭町社会福祉協議会 パレア若狭事業所  
TEL：0770-62-9005

## ■れいなん福祉就職フェア開催！

日時：平成23年2月20日（日）13:30～15:30  
会場：敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」

- 内容
- 個別面談コーナー（福祉職場の求人募集、仕事内容の直接面談）
  - 福祉の仕事・資格相談コーナー（福祉の仕事に関する様々な相談に応じます）
  - 介護職相談コーナー（介護に関する様々な相談に応じます）
  - ハローワーク相談コーナー（就職に関する様々な相談に応じます）

■お問い合わせ先  
嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所（敦賀市社会福祉協議会内）  
TEL：0770-22-3133 FAX：0770-22-3785

## ■使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください！

五湖の郷障がいデイサービスでは、作業活動の充実をはかるため、使用済みインクカートリッジの回収、仕分け作業を実施しております。つきましては、年末年始年賀状印刷などで空になったプリンターインクカートリッジがございましたら、ぜひ回収にご協力くださいますようお願い申し上げます。

■回収箱設置中  
西田地区エリアで回収箱を設置させていただいております。  
・五湖の郷 ・梅の里保育園 ・梅の里小学校 ・西田郵便局

■お問い合わせ先  
若狭町社会福祉協議会 五湖の郷事業所 TEL：0770-46-1212  
担当：澤

## 介護福祉クイズ ～図書カード1,000円分をプレゼント！～

答えを○か×かで記入してハガキでご応募ください。正解者の中から抽選で図書カード1,000円分を20名様にプレゼント！

- 《第1問》お年寄りが室内を安全に移動するためには、毛足の長いカーペットを敷き詰めると良い。〔○ ×〕
- 《第2問》お年寄りの食事は栄養のバランスより本人の好みを重視する。〔○ ×〕
- 《第3問》脱水症状の特徴の一つとしておしっこ量の減少がある。〔○ ×〕
- 《第4問》入浴できない時には、お水で身体を拭く方法もある。〔○ ×〕
- 《第5問》部屋を暗くした方が睡眠が深くなるので、お年寄りの部屋の照明はすべて消すと良い。〔○ ×〕

■応募方法 締切：2月18日（金）までに投函下さい。

ハガキ（年賀状の残りでもOK）の裏に、①住所 ②氏名 ③年齢・学年 ④クイズの答え ⑤日頃福祉について考えること、または社会福祉協議会に質問、ご意見、ご感想など何でもご記入ください。【送付先】〒919-1541若狭町市場18-18 若狭町社会福祉協議会 広報委員会

特別企画！  
みんな応募してね！

# やさしさをありがとうございました

平成22年10月1日から平成22年12月20日までに「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。

（敬称略・順不同）

### 福祉基金

三方 山中 賢一	100,000円	熊川 近田 幸裕	200,000円	相田すてるのは	
熊川 山本 文雄	100,000円	世久津 武長 宗嗣	100,000円	もったいない店	5,000円
相田 河村 勇	100,000円	大鳥羽 桧鼻 治	100,000円	三方地区明るい	
鳥浜 中村 芳子	100,000円	三宅 玉井 哲夫	100,000円	社会づくり推進協議会	100,000円
南前川 片山 勇夫	100,000円	三方 澤村 智	100,000円	匿名	30,000円
横渡 古澤 清秀	200,000円	気山 熊谷 広幸	100,000円	匿名	50,000円
伊良積 田辺 昭人	50,000円			匿名	50,000円
瓜生 杉本 長治	100,000円	ハート&アトリエ実行委員会	9,000円	匿名	100,000円

### 物品預託

高岸 藤井 妙子	介護用品	南 南谷 正栄	もち米	匿名	介護用品
三方 山中 賢一	介護用品	熊川 兼田 文子	木の置き物	匿名	タオル・バスタオル・毛布
世久見 松宮 喜代治	カラオケセット	南前川 片山 勇夫	介護用品	匿名	食材
能登野 村田 吉太郎	食材	気山 山本 忠司	車椅子、介護用品	匿名	老人車
上野 石井 謹吾	食材			匿名	介護用品・洗剤
常神 藤間 敏	洗剤	すまいる会	タオル	匿名	介護用品
市場 中西 澄子	食材	公明党若狭支部女性部一同	タオル		

## 寄贈いただきました



11月19日石井謹吾様（上野）より車椅子2台を寄贈いただきました。寄贈いただきました車椅子は、地域の皆様への貸出し用として、また、いずみ・パレアのデイサービス利用者の足として幅広く利用させていただきます。



12月15日JA三方五湖女性部よりティッシュを寄贈いただきました。寄贈いただきましたティッシュは、デイサービスセンターいずみで有効に使わせていただきます。

## おいしいお米が穫れたよ



明倫小学校



野木小学校

今年も野木小学校・明倫小学校の皆さんから、大切に育てたお米を寄贈いただきました。両校からいただいたお米は町内のお年寄り向けの配食サービスや、社協デイサービス・支援ハウスの食事として使用させていただきます。

## お詫び

前月号でのご寄附の報告について未掲載がありましたので、ここにご報告申し上げます、お詫び申し上げます。

### 福祉基金

神谷 百田 保裕 100,000円

預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。上記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。